

あいち農福連携セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～農福連携の支援や実践に関する先進事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業者の減少や高齢化といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

- ◆日時：2026年7月6日（月）
午後1時から午後4時30分まで
- ◆場所：ミーティングスペースAP名古屋
愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25
名駅IMAIビル7階 Lルーム
- ◆開催方法：オンライン・現地 ハイブリッド開催
※後日、申込者に限定公開で録画配信予定
- ◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、
自治体職員、その他農福連携に関心のある
方はどなたでも御参加いただけます。
- ◆参加費：無料
- ◆申込み：裏面を御確認の上、Microsoft Formsにてお申込みください。

定員140名

（うち現地40名）

- ・事前申込制
- ・先着順

1 講演

◇JAひまわりと農協観光でつくる農福連携のカタチ

講師：JAひまわり 佐藤光氏
株式会社農協観光 明石大志氏

◇都市と農と福祉をつなぐ地域共創モデルを目指して

講師：ぽかぽかワークス工藤勉氏

◇株式会社サンファーマーズの農福連携

講師：株式会社サンファーマーズ 山崎隼人氏

2 意見交換（※現地参加者限定）

4名の講師の方を含め参加者全員で、自由に意見交換し農福連携の繋がりを作れる場を設けます。

※講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携セミナー」講師紹介

◆ J A ひまわり 佐藤光氏

J A ひまわりの青果課で大葉を担当し、「365日大葉を食べる人」としてSNSを通じPRも行う。(株)農協観光の農福ポートと協力し、大葉のパッキング作業における労働力不足の解消に取り組む。



◆ 株式会社農協観光 明石大志氏

企業、障害者、農業者をつなぐ中継基地の役割を担い、地域農業の労働力不足の解消に取り組む。愛知県では大葉のパッキング作業に取り組み、少しずつ活動の場を広げている。



◆ ぽかぽかワークス 工藤勉氏

都市農業を活用し生産物の付加価値向上に取り組む。地域農業の担い手となるだけでなく、ユニバーサル農園も開設し多様な人が関わる場を提供し、誰もが住みやすい地域づくりに貢献している。



ノウフクアワード2025
準グランプリ受賞

◆ 株式会社サンファーマーズ 山崎隼人氏

ブランドトマトの「アメラトマト」を生産し、生産農場と福祉事業所を繋ぐ中間サポートも行い栽培管理に障害者が活躍できる体制を整備する。社内に福祉農業部を立ち上げ障害者の雇用も行う。



ノウフクアワード2022
優秀賞受賞

「あいち農福連携セミナー」申し込み方法

【申し込み方法】

下記の申込先、もしくは二次元コードからMicrosoft Formsを利用して申してください。

〈申込先〉

<https://forms.cloud.microsoft/r/9y1YJb4L25>

〈申込期限〉

2026年7月1日(水)



- 御記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的には使用しません。
- 本セミナーはZoomを用いて開催します。オンラインでの接続環境は各自で御準備いただくようお願いします。
- セミナーの様子は、後日、動画配信サイトにて申込者に限定公開する予定です。視聴方法は申込者全員にお知らせしますので、当日御都合の悪い方も是非お申込みください。
- 現地開催は席数が少ないため、オンライン参加に変更して頂く場合があります。

□参加申込みに関する問い合わせ先□

愛知県農業水産局農政部農業経営課教育・担い手グループ(担当:牧)

電話: 052-954-6409

E-mail: nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp